

工場概要



2020 年 7 月

横浜エスオーシー株式会社 横浜工場

1. **工場所在地**

〒230-0053 横浜市鶴見区大黒町7番81号

TEL 045-511-3541

FAX 045-503-1297

2. **工場沿革**

昭和35年7月

大阪窯業セメント(株)(現 住友大阪セメント(株))がセメント粉砕工場を新設
併せて生コンクリート製造部門として大窯コンクリート(株)を設立
セメントの粉砕と生コンクリートの製造を開始

昭和52年4月

神奈川大阪生コンクリート(株)を設立し、大窯コンクリート(株)より事業承継

昭和62年11月

みなとコンクリート(株)を設立し、神奈川大阪生コンクリート(株)より事業承継

平成5年10月

関東大阪生コンクリート(株)に社名変更

平成9年4月

横浜エスオーシー(株)を設立し、関東大阪生コンクリート(株)より事業承継
現在に至る

3. **JIS 認証及び国土交通省大臣認定**

昭和41年11月

JISA5308 レディーミクストコンクリートの JIS 表示許可工場となる(普通コンクリート)

昭和42年7月

許可区分に軽量コンクリートを追加し、JIS 表示許可となる

平成15年5月

高強度コンクリートの工場単独大臣認定取得 (MCON-0554)

設計基準強度(Max)が 60N/mm² (NC、BB、MC、LC)

平成16年9月

東京電力(株)・住友大阪セメント(株)・横浜エスオーシー(株)三社共同による
再生粗骨材コンクリートの大臣認定取得 (MCON-0979)

平成17年5月

高強度コンクリートの工場単独大臣認定再取得 (MCON-1203)

設計基準強度(Max)が 70N/mm² (MC、LC)

平成19年5月

新 JIS 移行に伴い (一財)建材試験センターで認証取得

認証区分は普通コンクリート

認証番号 TC 03 07 036

平成26年2月

高強度コンクリートの工場単独大臣認定再取得 (MCON-3116)

設計基準強度(Max)が 60N/mm² (NC、BB)

設計基準強度(Max)が 70N/mm² (MC、LC)

令和元年5月

高強度コンクリートの工場単独大臣認定再取得 (MCON-4198)

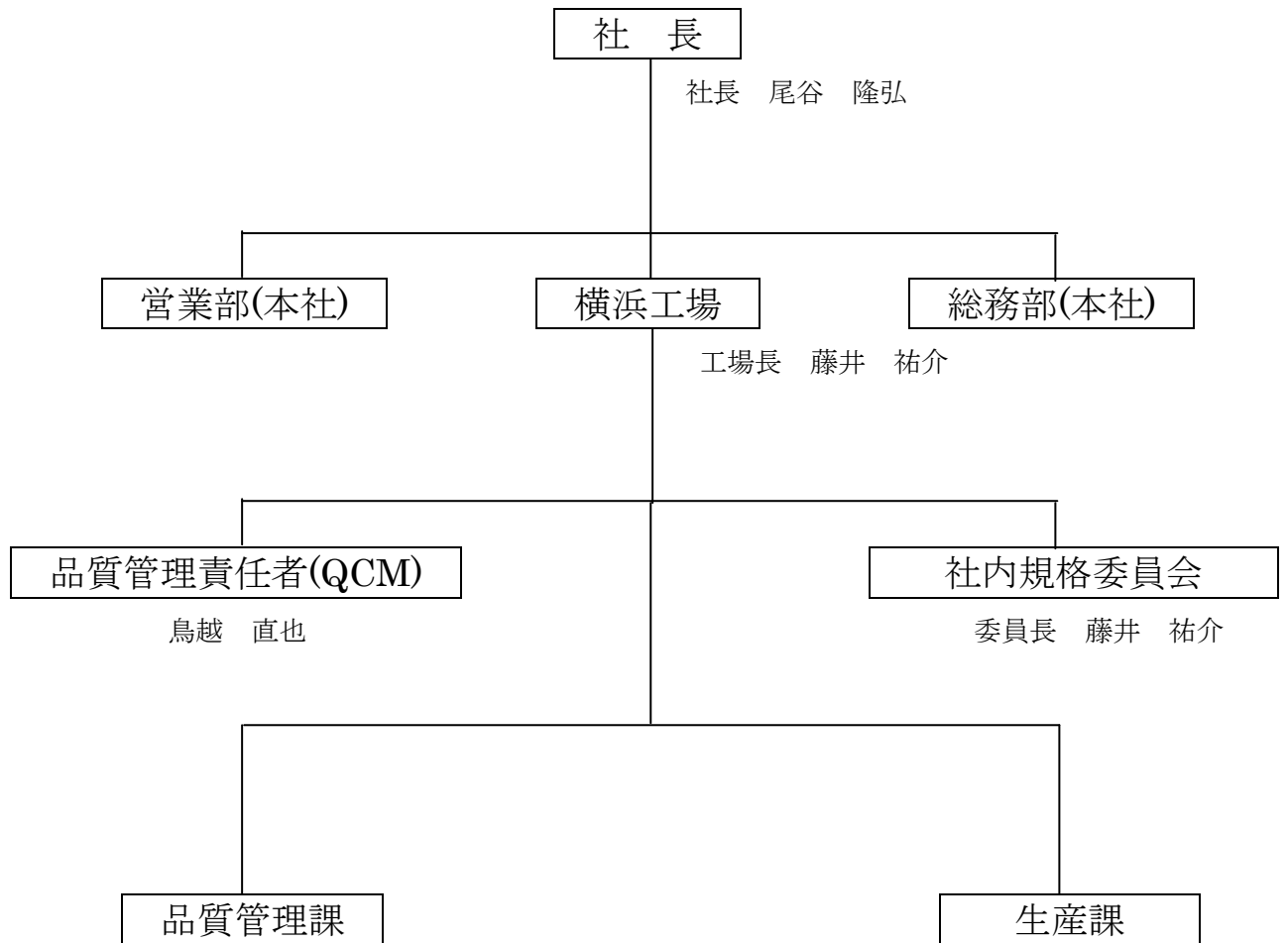
設計基準強度(Max)が 80N/mm² (MC)

4. **供給エリア**

横浜市(鶴見区、西区、中区、神奈川区等)

川崎市(川崎区、幸区等)

工 場 組 織 図



担当者窓口	出荷：笛吹 貴行 品質：鳥越 直也	有資格者	コンクリート主任技士 2名 コンクリート技士 9名
-------	----------------------	------	------------------------------

出荷関係 0 4 5－5 1 1－3 5 4 1

品質管理関係 0 4 5－5 1 1－3 5 4 4

使用原材料の種類及び銘柄等

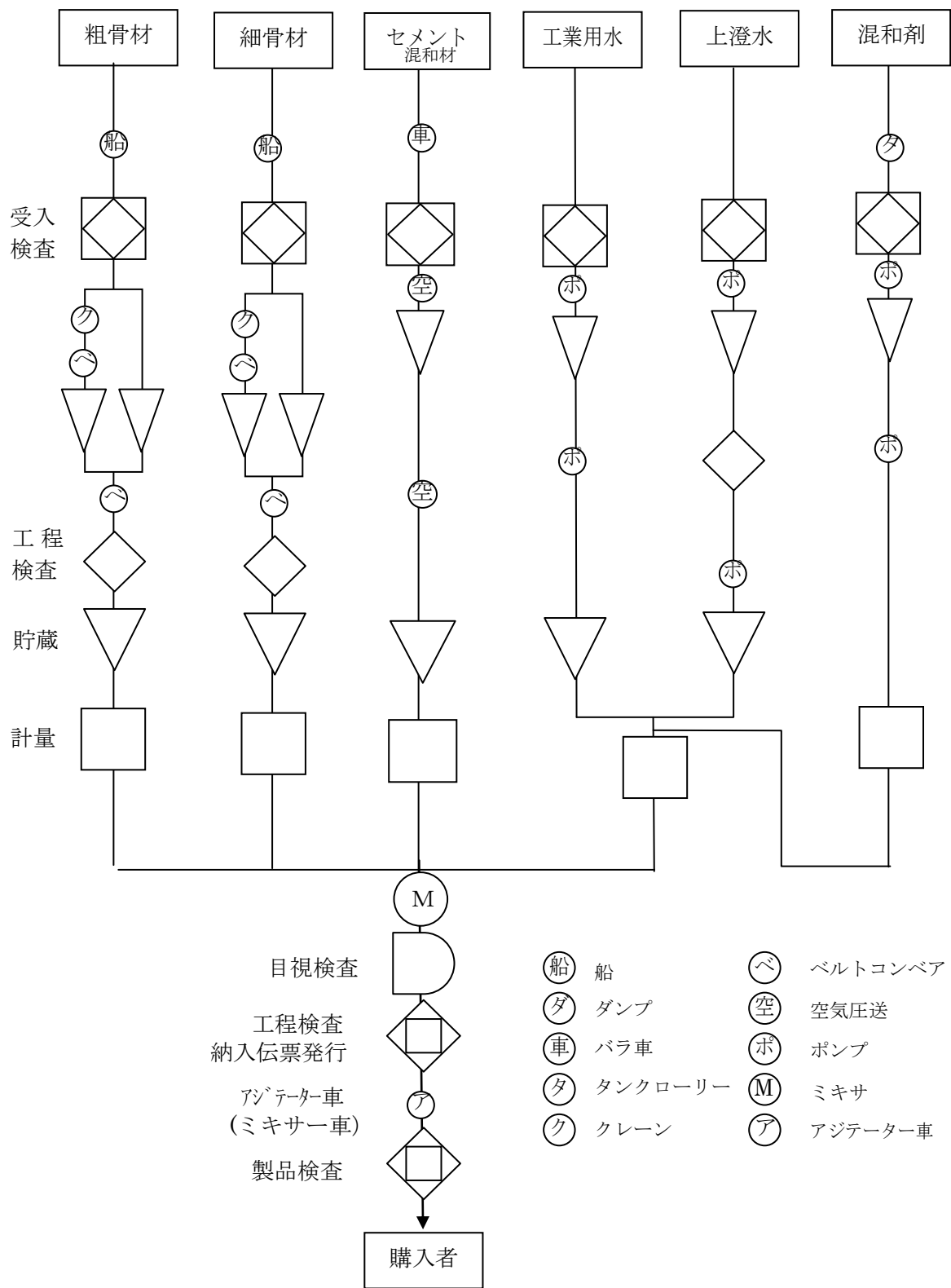
原材料名	種類及び銘柄		産地又は製造業者
セメント	普通ポルトランドセメント		住友大阪セメント(株)
	早強ポルトランドセメント		
	中庸熱ポルトランドセメント		
	低熱ポルトランドセメント		
	高炉セメント B 種		
骨材	細骨材	山砂	千葉県市原市 (有)丸和建材社
		砕砂	高知県吾川郡(鳥形山) 日鉄鉱業(株)
	粗骨材	砕石	高知県吾川郡(鳥形山) 日鉄鉱業(株)
水	工業用水		横浜市
	回収水(上澄水)		当工場
化学混和剤	AE 減水剤 標準形	マスターポゾリスNo.70	ポゾリスソリューションズ(株)
		マスターポゾリスNo.78S(T)	ポゾリスソリューションズ(株)
		プラストクリート NC	日本シーカ(株)
		フローリック SV10L	(株)フローリック
	AE 減水剤 遅延形	マスターポゾリスNo.8	ポゾリスソリューションズ(株)
		マスターポゾリスNo.78R	ポゾリスソリューションズ(株)
		プラストクリート R	日本シーカ(株)
		フローリック RV10L	(株)フローリック
	高性能 AE 減水剤 標準形	マスターグレンウム SP-8SV	ポゾリスソリューションズ(株)
		シーカメント 1100NT	日本シーカ(株)
		マイティ 3000S	花王(株)
		チューポール HP-11	竹本油脂(株)
		フローリック SF500S	(株)フローリック
	高性能 AE 減水剤 遅延形	マスターグレンウム SP-8RV	ポゾリスソリューションズ(株)
		シーカメント 1100NTR	日本シーカ(株)
		マイティ 3000R	花王(株)
		チューポール HP-11R	竹本油脂(株)
		フローリック SF500R	(株)フローリック

主要設備の概要

区分		名称		公 称 能 力	基数
製 造 設 備	貯 蔵 設 備	セメントサイロ		100 t (鋼板製)	5
				50 t (鋼板製)	2
		骨材コンクリートサイロ (角形)	粗骨材	1400 t (コンクリート製 屋根付)	1
			粗骨材	1200 t (コンクリート製 屋根付)	2
			細骨材	1200 t (コンクリート製 屋根付)	2
			細骨材	900 t (コンクリート製 屋根付)	2
		骨材コンクリートサイロ (丸形)		700 t (鋼板製 屋根付)	2
				6000 L (ポリタンク製)	6
		化学混和剤タンク		4000 L (ポリタンク製)	4
		工業用水貯蔵槽		80 t (コンクリート製)	1
		上澄水貯蔵槽		150 t (コンクリート製)	1
	計 量 設 備	セメント(ロードセル方式)		4000kg～2kg	3
		粗骨材(ロードセル方式)		7000kg～5kg	2
		細骨材(ロードセル方式)		6000kg～5kg	2
		水(ロードセル方式)		1500kg～1kg	1
		混和材(ロードセル方式)		1000kg～1kg	1
		化学混和剤(ロードセル方式)		80kg～0.05kg	3
				30kg～0.05kg	1
		容量変換装置		0～6.00m ³ 0.01m ³ 単位	1
		水分補正装置(細骨材)		0～19.9% 0.1%単位	3
		水分補正装置(粗骨材)		0～19.9% 0.1%単位	4
	混練 設備	二軸強制練りミキサ		6.0m ³ 360m ³ /hr	1
		ミキサタイマ		0～999 秒	1
		コンクリートホッパ		8m ³ 容積棒：1.0～6.0m ³ /0.5m ³ ビッチ	1
	運搬	(外注) トラックアジテータ		12 t 車	17
試 験 設 備	骨 材 試 験	デジタル電子秤		20kg～0.1g	1
				60kg～10g	1
		試験用ふるい		30mm～0.075mm(JIS A 1102 適合品)	一式
		チャップマンフラスコ		500mL(JIS A 1111 適合品)	1
		ピクノメータ		JIS A 1111 適合品	3
		粗骨材表面水率測定器具		JIS A 1803 適合品	1
		恒温乾燥機		200℃	1
	コ ン ク リ ー ト 試 験	強度試験機(アムスラー式)		2000kN	1
		スランプ試験器		JIS A 1101 適合品	5
		空気量測定器		JIS A 1128 適合品	6
		塩化物測定器		カンタブ(国土開発技術センター評価品)	必要量
		供試体型枠		φ 100×200mm (JIS A 1132 適合品)	250
		供試体押抜機		クイックパワー(φ 100×200mm 用)	1
		供試体端面研磨機		3 本同時可能	1
		試し練り用ミキサ		二軸強制練りミキサ：50L	1
		養生水槽		φ 100×200mm：2000 本養生可能	1

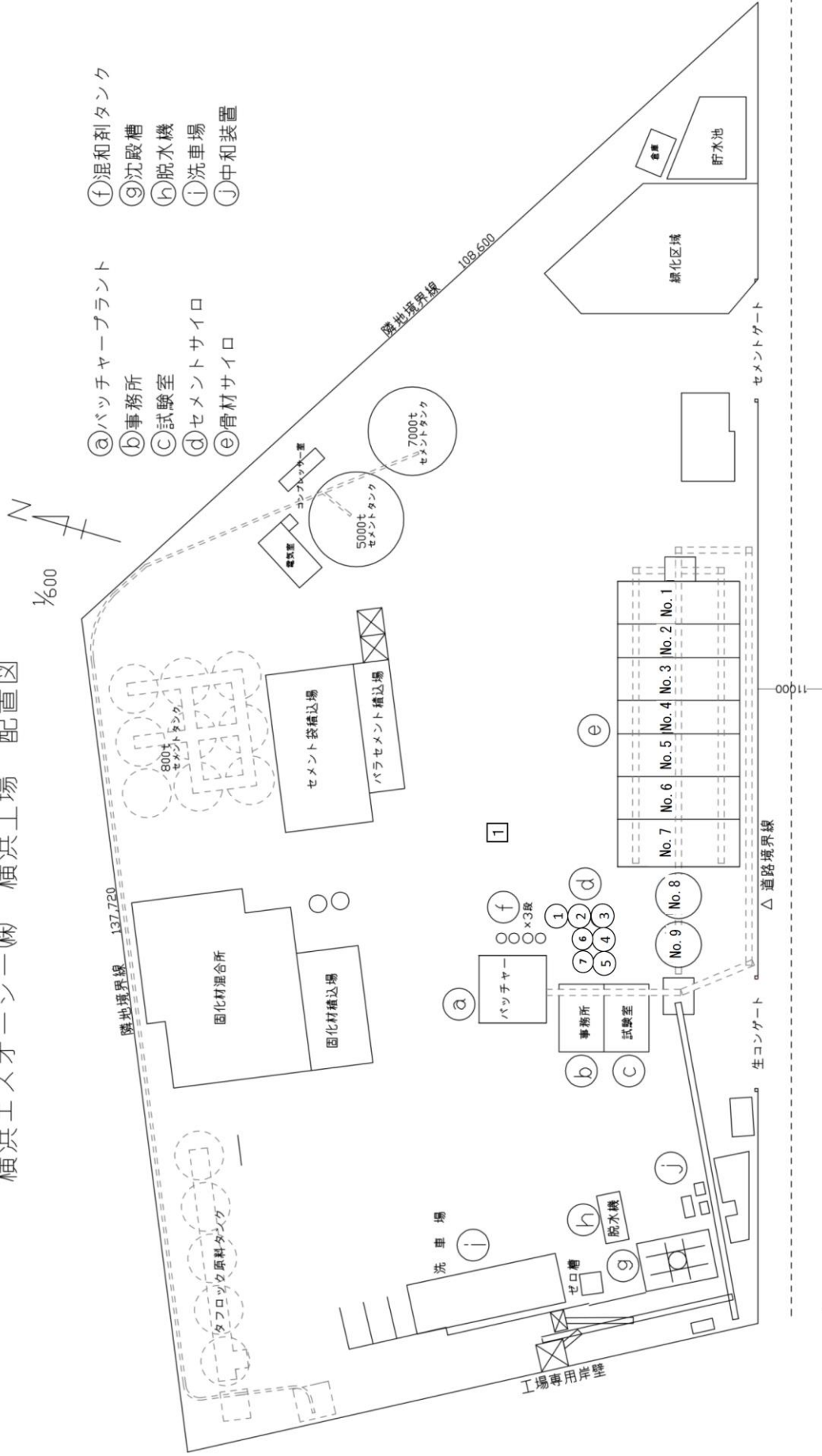
品質管理基準

区分	管理項目	品質項目	試験場所	検査頻度
原材料受入	セメント	全品質	成績表の確認	1 回/月
		圧縮強さ	外部	1 回/6 ヶ月
	細骨材(山砂)	粒度・粗粒率、表乾・絶乾密度、吸水率、粘土塊量	自社	1 回/月
		微粒分量	自社	1 回/週
		有機不純物、塩化物量	自社	1 回/年
		アルカリシリカ反応性	外部	1 回/6 ヶ月
		密度 1.95g/cm ³ の液体に浮くもの、安定性	外部	1 回/年
	細骨材(砕砂)	粒度・粗粒率、表乾・絶乾密度、吸水率、微粒分量 隣接するふるいに留まる量、粒形判定実積率	自社	1 回/月
		アルカリシリカ反応性	外部	1 回/6 ヶ月
		安定性	外部	1 回/年
	粗骨材(碎石)	粒度・粗粒率、表乾・絶乾密度、吸水率、微粒分量 粒形判定実積率	自社	1 回/月
		軟らかい石片	自社	1 回/年
		アルカリシリカ反応性	外部	1 回/6 ヶ月
		すりへり減量、安定性	外部	1 回/年
	工業用水	塩化物イオン量、懸濁物質の量、溶解性蒸発残留物の差 セメントの凝結時間の差、モルタルの圧縮強さの差	外部	1 回/年
	上澄水	塩化物イオン量、セメントの凝結時間の差 モルタルの圧縮強さの差	外部	1 回/年
	化学混和剤	全品質	成績表の確認	1 回/6 ヶ月
工程 (材料)	細骨材共通	表面水率	自社	3 回/日
		粒度	自社	1 回/週
	粗骨材(碎石)	表面水率、実積率	自社	1 回/週
工程 (計量)	動荷重	任意の連続 5 バッチについて動荷重検査 セメント・水：±1% 骨材・化学混和剤：±3%	自社	1 回/月
工程 (練上がり)	容積	目視にて確認	自社	全バッチ
	スランプ	目視にて確認(ワーカビリティ、均一性等含む)	自社	全バッチ
工程 (品質)	スランプ	スランプ 8～18cm：目標値±2.5cm スランプ 21cm：目標値±1.5cm	自社	2 回/日
	空気量	目標値±1.5%	自社	2 回/日
	強度	代表的な配合	自社	1 回/日
	塩化物量	0.30kg/m ³ 以下	自社	1 回/月
	コンクリート温度	5～38℃	自社	1 回/日
製品 (品質)	スランプ	スランプ 8～18cm：指定値±2.5cm スランプ 21cm：指定値±1.5cm	自社	供試体採取時
	空気量	指定値±1.5%	自社	供試体採取時
	強度	①1 回の試験結果は呼び強度の 85%以上 ②3 回の試験結果の平均値は呼び強度以上	自社	1 回/150m ³
	塩化物量	0.30kg/m ³ 又は指定値以下	自社	1 回/月
	コンクリート温度	5～38℃ 又は指定値以内	自社	供試体採取時



製造工程図

横浜エスオーシー(株) 横浜工場 配置図



- ① 混和剤タンク
- ② 沈殿槽
- ③ 脱水機
- ④ 洗車場
- ⑤ 中和装置

- ⑥ パッチャープラント
- ⑦ 事務所
- ⑧ 試験室
- ⑨ セメントサイロ
- ⑩ 骨材サイロ

- ⑪ セメント袋精込場
- ⑫ バラセメント精込場
- ⑬ 800t セメントタンク
- ⑭ 5000t セメントタンク
- ⑮ 7000t セメントタンク

- ⑯ 緑化区域
- ⑰ 倉庫
- ⑱ 貯水池
- ⑲ セメントゲート
- ⑳ 道路境界線

- ㉑ 工場専用岸壁
- ㉒ 洗車場
- ㉓ 中和装置
- ㉔ 脱水槽
- ㉕ 事務所
- ㉖ 試験室
- ㉗ パッチャー
- ㉘ 固化材混合所
- ㉙ 固化材精込場
- ㉚ セメント袋精込場
- ㉛ バラセメント精込場
- ㉜ 800t セメントタンク
- ㉝ 5000t セメントタンク
- ㉞ 7000t セメントタンク
- ㉟ 緑化区域
- ㊱ 倉庫
- ㊲ 貯水池
- ㊳ セメントゲート
- ㊴ 道路境界線
- ㊵ 工場専用岸壁
- ㊶ 洗車場
- ㊷ 中和装置
- ㊸ 脱水槽
- ㊹ 事務所
- ㊺ 試験室
- ㊻ パッチャー
- ㊼ 固化材混合所
- ㊽ 固化材精込場
- ㊾ セメント袋精込場
- ㊿ バラセメント精込場



JR 鶴見駅東口
横浜市営バス
7番乗り場より181系統さとうのふるさと行き乗車
大黒町中央にて下車。

当社
大黒町中央バス停より徒歩5分

大黒町中央バス停

工場位置図及び運搬エリア

